

臨床スポーツ医学

The Journal of Clinical Sports Medicine

(創刊) 1984年1月
 (発行日) 毎月1日発行
 (発行部数) 9,000部
 (判型・頁数) B5判・120頁
 (組仕様) 本文横組・縦2段
 (印刷) オフセット印刷
 (製本) 無線とじ
 (定価) 本体2,700円+税

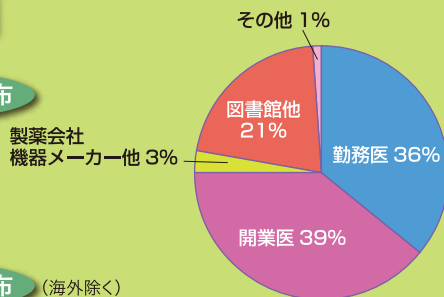
【発行】
文光堂
 〒113-0033
 東京都文京区本郷7-2-7
 TEL 03-3813-5478
 FAX 03-3813-7241
<https://www.bunkodo.co.jp>

月刊「臨床スポーツ医学」広告掲載のご案内

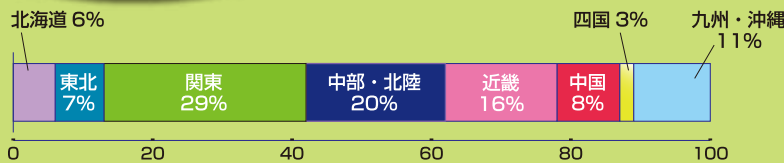
『臨床スポーツ医学』はスポーツドクターをはじめとする臨床医、アスレティックトレーナー、理学療法士、スポーツ指導者、スポーツ医科学研究者などを対象にした、スポーツ医学の専門雑誌として1984年の創刊以来、常に最新のスポーツ医学の第一線で必要な実用的・具体的かつ実際の知識を幅広く紹介しております。スポーツの大衆化・高度化に伴って多様化・頻発化・重症化したスポーツ障害・外傷の予防と治療・リハビリテーション、競技力向上、健康づくりや生活習慣病の予防・運動療法のためのスポーツ医科学などの役立つテーマを毎月特集し、また連載ではスポーツドクターやアスレティックトレーナー、理学療法士などに必要な幅広い知識をわかりやすく提供しております。つきましては、ぜひ貴社の広告・宣伝スペースとして本誌をご活用くださいますようお願い申し上げます。

【読者分布】

●職種別読者分布



●地域別読者分布 (海外除く)



記

●広告料金表 (税別価格)

表4 (4色)	280,000円	前付 (1色) 1ページ	80,000円
表2 (4色)	220,000円	記事中 (1色) 1ページ	60,000円
表3 (4色)	170,000円	記事中 (1色) 1/2ページ	35,000円
前付 / 表2対向 (1色)	85,000円	綴込1枚	120,000円
前付 / 扉対向 (1色)	85,000円		

*上記の料金は1回料金となります。年6回、年12回の申込みの場合は、それぞれ料金割引がございませう。

●広告締め切り (申し込み・広告原稿締め切り日) 発行日の前々月25日

●広告原稿

サイズ: 1頁 天地220mm×左右150mm, 1/2頁 天地110mm×左右150mm, ブリード 天地257mm×左右182mm
 形態: 完全データ入稿

【記事体広告料金】2色・1頁:130,000円, 4色・1頁:250,000円(データ入稿)綴込1枚:200,000円(完成したものを納品)
 【綴込記事広告についての特記事項】

- 文中に広告である旨を表示してください。例)○○株式会社提供
- 事前に、著者名(対談者名)・タイトル・内容を編集部あてにご提出ください(納品締切の1ヶ月前頃をお願いします)。
 *査読の結果、掲載をお断りする場合がございます。

●お申し込み先/お問い合わせ先

株式会社 メディカルブレン
 〒113-0033 東京都文京区本郷3-24-2
 TEL: 03-3814-5980 FAX: 03-3814-5846
 E-mail: medicalbrain@mbr-web.com

株式会社 福田商店広告部
 〒540-0024 大阪市中央区南新町2-4-3 ゲラドビル11F
 TEL: 06-6941-5600 FAX: 06-6941-5605
 E-mail: info-f@adfukuda.jp

【本誌の概要】

スポーツ医療に従事する医師や理学療法士、アスレティックトレーナー、スポーツ指導者、スポーツ医学研究者などを対象にしたスポーツ医学専門誌。スポーツの大衆化・高度化に伴い多様化・頻発化・重症化したスポーツ障害・外傷の予防と治療・リハビリテーション、競技力向上、健康づくりや生活習慣病の予防・運動療法のためのスポーツ医学のテーマを毎月特集。

【編集委員】

編集顧問：河野一郎(筑波大学名誉教授) 幅林 徹(東京有明医療大学) 川原 貴(日本臨床スポーツ医学会理事長)
常任編集委員長：松本秀男(慶応義塾大学)
常任編集委員：熊井 司(早稲田大学) 西良浩一(徳島大学) 菅谷啓之(船橋整形外科病院) 吉矢晋一(兵庫医科大学)

【読者対象】

スポーツドクター、アスレティックトレーナー、リハビリテーション従事者、スポーツ指導者、スポーツ医学研究者、運動生理学・体力医学の研究者など

本誌の特色

- ◎スポーツ医学に関する情報の氾濫する今日において、流行に阿ることなく、確かな情報を臨床に役立つ切り口で読者の皆様にお届けします。
- ◎医師をはじめアスレティックトレーナー・理学療法士など、スポーツ医療に従事する諸職種の人々が、共通の理解と目的を描くための一助となる特集や連載を企画し続けます。
- ◎創刊以来、スポーツ医学のアイデンティティを確立し、高めてきたクオリティペーパーとして、今後も日本の医療とスポーツに貢献することを心がけます



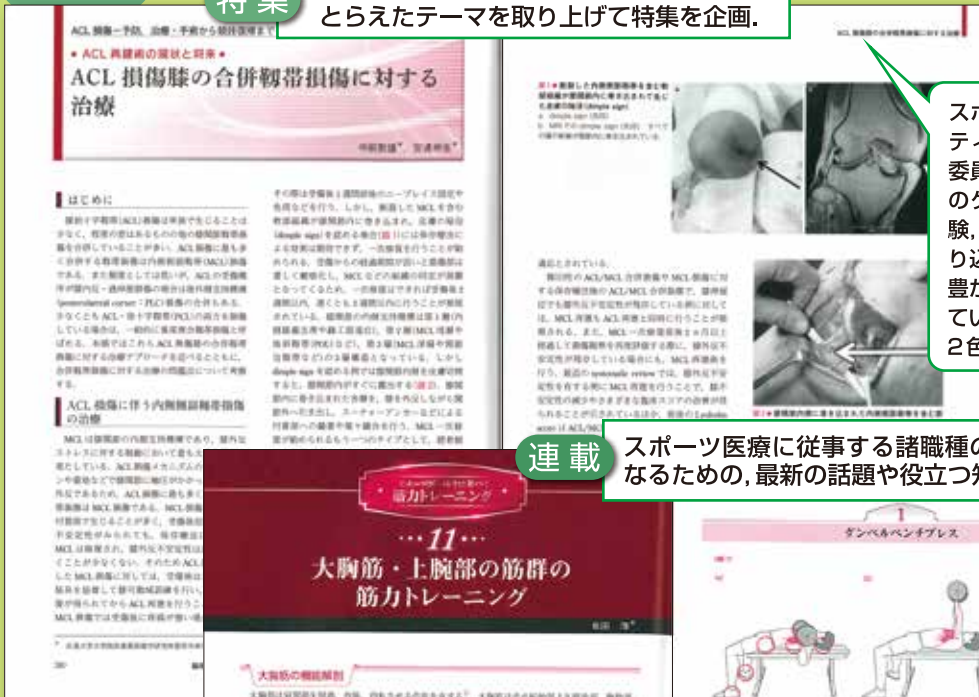
本誌の構成

◎〈特集〉+〈連載〉+〈その他の関連記事〉

*わかりやすく読みやすい誌面構成

特集

現時点におけるスポーツ医学界の動向をとらえたテーマを取り上げて特集を企画。



スポーツ医学分野のオーソリティーによって組織する編集委員会と各分野での新進気鋭のゲスト編集者が、確かな経験、あふれる情熱を目次に織り込みながらオリジナリティ豊かな特集テーマを練り上げています。
2色刷りの読みやすい誌面！

連載

スポーツ医療に従事する諸職種の人々の、共通の理解となるための、最新の話題や役立つ知識、技術などを掲載。

最近掲載の連載

- 〈スポーツ医・科学に基づく筋力トレーニング〉
- 〈脳と身体の機能的つながり 脳が受けるスポーツの影響〉
- 〈再考：スポーツに必要な栄養の話〉
- 〈競技種目・対象を考えたメディカルチェック〉
- …… など

そのほかの関連記事

臨スポOPINIONのほか、書評、研究会・セミナーの案内をお知らせする臨スポNEWSなど、情報記事も充実。